

CVIT 会員 各位

レジストリー学術小委員会からのお知らせ

CVIT レジストリー学術小委員会
委員長 天野 哲也

1. 2017 年度の項目追加について

今後の専門医認定医制度の「カテーテル治療の定義」と整合性を持たせるため、以下の項目の改訂を行います。会員の皆様には、ご面倒をお掛けいたしますが、ご理解賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

- ・ J-PCI【追加項目】
術中情報 使用機器 DCA を選択項目として 2017 年 5 月より追加
- ・ J-EVT/SHD【削除項目】
術中情報 施行治療手段 シャント (PTA)
を 2018 年 1 月より削除 (シャントの PTA は当学会の「カテーテル治療の定義」に含まれておりません)

2. 2016 年度施設訪問によるデータ照合 (Audit) についての報告

当学会では、会員の先生方から入力していただいておりますデータの質を担保するため、施設訪問によるデータ照合 (Audit) を一昨年より実施しております。具体的にはランダムに選定した施設に担当者が赴き、入力データと診療記録との照合を行っております。その目的は、以下の三点としております：

- ① システム上で改善できる点や入力を誤りやすいポイントなどを探索する
- ② 診療記録の照合を行い、入力されたデータの整合性を確認する
- ③ データを入力されている現場のご意見を直接お伺いする

CVIT 内の各データベースが会員の先生方、さらには社会全体から広く信頼されることに繋がるようこちらの作業を進めさせていただいております。データベースは今後も 保険委員会と外科系学会社会保険委員会連合との折衝、学術委員会、専門医認定医制度審議会等で建設的に使用されていく予定です。

どうか皆様の継続的なご理解とご協力のほどを何卒よろしくお願いいたします。

以上